

■主な学習要素一覧

中分類	小分類	話題要素
地形 地質	六甲山の平坦面	六甲変動、五助橋断層、芦屋断層、六甲山地の上昇、奥池町、芦屋カントリー
	扇状地	天井川、芦屋川、鉄道トンネル、花崗岩、阪神大水害
	花崗岩	風化作用、芦屋ロックガーデン、風吹岩、弁天岩、フナ切岩、マサ土、山崩れ、御影石、大坂城築城
	埋立地	シーサイドタウン、臨港線、南芦屋浜
動物等	自然林	5～6千年前、縄文時代、地層、フナ、ミズナラ、モミ、コナラ、シイ、クスノキ
	植生・生き物	アカマツ、クロマツ、コバノミツバツツジ、奥池・いもり池・ごろごろ岳・東お多福山周辺の自然植生や生き物
まち の変遷	古代～中世	人々の暮らし(縄文時代から)、農耕中心、先進文化の地、交通の要衝
	中世～幕末	戦いの舞台、打出・西宮浜合戦、鷹尾城(城山)の合戦、新田開発、農村地帯、水を巡る争い、奥池、水車産業
	明治～昭和	文明開化、国鉄・阪急・阪神電車が開通、農村から住宅地へ、六麓荘、東の鎌倉・西の芦屋
	昭和～現在	阪神大水害、第二次大戦、国際文化住宅都市、阪神大震災、復興
産業	農業・漁業	明治時代は農村地帯、明治以降イワシ漁「宮ジャコ」(昭和40年代まで)
	水車産業	急流、芦屋川、石臼製造、水車小屋、水車谷、精米・製粉・油絞・石臼の石垣
	打出焼	打出の壁土、打出瓦の原料、齋藤幾多、春日町にのぼり窯(明治42年)、茶器・花器(昭和40年頃まで)
災害	阪神大水害	芦屋川、宮川、芦屋川決壊之地碑、細雪の碑、国の砂防直轄事業開始、城山堰堤、高座堰堤
	昭和42年災	最大60分間雨量が阪神大水害時を上回る、被害規模は阪神大水害に比べ減少、砂防施設の効果
	阪神淡路大震災	各地で山腹崩壊、地震によって緩んだ地盤、土砂災害の危険性、六甲山系グリーンベルト整備事業
暮らし	道(交通)	西国街道、国鉄・阪急・阪神電車、阪神国道
	遺跡など	山芦屋遺跡、朝日ヶ丘遺跡、会下山遺跡、八十塚古墳群、金津山古墳、鷹尾城跡、ぬえ塚、芦屋廃寺跡、ナウマン象化石
	神社など	岩園神社、芦屋神社、親王寺、阿保天神社、打出天神社、芦屋霊園(戦災慰霊碑、軍事墓地)
	碑など	大楠公戦跡碑、猿丸安時頌碑、芦屋川決壊之地碑、剣谷森林気象観測所跡(人間灯台)、震災モニュメント
文学 文化	文学・文化人	在原業平「伊勢物語」、谷崎潤一郎「細雪」、富田碎花(兵庫県文化の父)、高山虚子(三代句碑:虚子、年尾、汀子)
	建築・芸術家他	フランク・ロイド・ライト、小出権重、吉原治良、藤木九三奥翁(ロックガーデン)
	伝説・民話	万葉集芦屋うない処女、ぬえ塚・漢人の浜、雨乞い(弁天岩・フナ切り岩)
	碑など	細雪の碑、三代句碑、業平歌碑
	その他	阪神間モダニズム、山手緑地の洋風建築物、芦屋マダム
文化 施設	美術館	芦屋市立美術博物館、俵美術館、エンバ中国近代美術館
	資料館	ヨドコウ迎賓館、滴翠美術館、富田碎花旧居、谷崎潤一郎記念館、虚子記念文学館
地域 の活動	祭り	だんじり、さくら祭り、サマーカーニバル、ドラゴンボートレース
	愛称道路	岩園並木坂、ライト坂、花水木通り、潮風通り、さくら参道、山麓線、日の出坂、、宮川けやき通りなど
	ハイキング	東お多福山、城山、高座の滝、ごろごろ岳、奥池、荒地山、ロックガーデン
	環境学習など	芦屋の自然を守る会、芦屋川に魚を増やそう会、芦屋川の自然林を守る会、芦屋登山会など
	支援活動	財団法人ひょうご環境創造協会、六甲山自然保護センターを活用する会、六甲山と市民のネットワーク(RCN)など